

## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 1. 製品および会社情報

製品名 : 粉末 (ABC) 消火薬剤  
会社名 : 株式会社丸山製作所  
住所 : 〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-4-15  
担当部門 : マルヤマエクセル株式会社 防災事業部 千葉工場  
〒283-0044 千葉県東金市小沼田 1624-1  
電話番号(TEL) : 0475(52)0066  
F A X : 0475(53)3229

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

下記に記載がない項目は、「区分外」、「分類できない」 / 「分類対象外」

#### 物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外  
自然発火性固体 : 区分外  
有機過酸化物 : 区分外  
急性毒性 (経口) : 区分 5  
皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

#### GHS ラベル要素

絵またはシンボル : 分類対象外  
注意喚起語 : 警告  
危険有害性情報 : 飲み込むと有害のおそれ  
注意書き : [安全対策] 適切な保護具等を着用すること。取扱い後は良く手を洗うこと。「7, 取扱いおよび保管上の注意」を参照  
[救急措置] 「4, 応急措置」を参照  
[保管] 「7, 取扱いおよび保管上の注意」を参照  
[廃棄] 「13, 廃棄上の注意」を参照

3. 組成および製品情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分名	含有量	化審法番号	安衛法	C a s No
第1リン酸アンモニウム (リン酸二水素アンモニウム)	43%	1-379	公表	7722-76-1
硫酸アンモニウム	53%	1-400	公表	7783-20-2
含水微粉珪酸 (二酸化珪素)	2%	1-548	公表	7631-86-9
シリコンオイル (メチル水素シリコン)	2%	7-476	公表	あり

4. 応急措置

- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、うがいをさせる。
- 皮膚に付着した場合：流水で十分に洗い流す。
- 眼に入った場合：流水で十分に洗い流す。
- 飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄する。必要に応じて、医師の診断を受けること。
- 応急処置をする者の保護：救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤：この製品自体は不燃性のため、該当しない。
- 特定の消火方法：不燃性のため、該当しない。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具および緊急措置：「8. 暴露防止および保護装置」を参照  
 作業者は適切な保護具等を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入したりしないようにする。  
 一般的に風上から作業を行い、風下への人の退避は避ける。
- 環境に対する注意事項：漏出物が河川などに排出するのを防止する。
- 回収、中和  
(廃棄などの封じ込め浄化の  
方法・機材)：飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い上の注意事項
- ：皮膚に付着したり、粉塵を吸入したりしないように適切な保護具を着用する。
  - ：みだりに粉塵が発生しないように取扱いをし、開封する。
  - ：使用前に SDS を入手し、読むこと。
  - ：SDS を読みよく理解するまで取扱わないこと。

### 保管上の注意事項

- 適切な条件
- ：容器は密閉して冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料
- ：製品容器、該当する消火器等

## 8. 暴露防止および保護装置

- 設備対策
- ：局所排気装置を設けることが望ましい。
- 管理濃度
- ：設定されていない
- 許容濃度
- ：第3種粉塵（無機の粉塵）
- 日本産業衛生学会
- 吸入性粉塵：2mg/m<sup>3</sup>
  - 総粉塵：8mg/m<sup>3</sup>

### 保護具

- 呼吸器用の保護具
- ：必要に応じて防塵マスクを着用する。
- 手の保護具
- ：不浸透性保護手袋
- 眼の保護具
- ：ゴーグル型保護眼鏡
- 皮膚および身体の保護具
- ：長袖作業衣、保護長靴、保護衣等

## 9. 物理的および化学的性質

- 外観
- ：淡紅色固体（微粉末）
- 臭い
- ：無臭
- 水素イオン濃度（pH）
- ：水溶液は弱酸性
- 融点・凝固点
- ：情報なし
- 引火点
- ：情報なし
- 引火または爆発限界
- ：データなし（上限および下限）
- 密度（見掛比重）
- ：約 0.9 g/cm<sup>3</sup>
- 粒度
- ：180 μm 以下
- 溶解性
- ：撥水性が喪失すれば、水に可溶

## 10. 安定性および反応性

安定性	: 常温における取扱い条件では、安定である。
反応性	: 強アルカリと反応してアンモニアガスが発生。 強酸化剤と混触すると反応することがある。
避けるべき条件	: 高温多湿、高熱、直射日光
混触危険物質	: 強アルカリ、強酸化剤
危険有害な分解生成物	: アンモニアガス、可燃性ガス

## 11. 有害性情報

急性毒性	: 経口 (区分5)
皮膚腐食性・刺激性	: 区分外
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データー不足のため分類できない。
呼吸器感作性または皮膚感作性	: 呼吸器感作性：データー不足のため分類できない。 皮膚感作性：データー不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: データー不足のため分類できない。
発がん性	: データー不足のため分類できない。
生殖毒性	: データー不足のため分類できない。
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	: データー不足のため分類できない。
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	: データー不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性	: データー不足のため分類できない。

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
魚	: データーなし
甲殻類	: データーなし
藻類	: データーなし
残留性/分解性	: データーなし
生態蓄積性	: データーなし
土壤中の移動性	: データーなし
その他	

含まれる窒素、リンが閉鎖性水域に排出されると、富栄養化が生じ、水質を悪化させる。

### 1.3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 関連法規ならびに地方自治体等の基準に従い、適切な処分を行なうこと。(ポリ袋に入れ、梱包し、日本消火器工業会が定める特定窓口または指定引取場所へ引き渡す。又は都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。)
- 汚染容器および包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

### 1.4. 輸送上の注意

- 国内規制 : 該当なし
- 国際規制 : 該当なし
- 輸送時の特定の安全対策および条件 : 輸送に際して直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下・転落・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

### 1.5. 適用法令

- 化学物質排出把握管理促進法 : 該当なし
- 毒物および劇物取締法 : 該当なし
- 労働安全衛生法 : 施行令第18条の二 名称等を通知すべき危険物および有害物 シリカ
- 水質汚濁防止法 : 施行令第2条：アンモニウム化合物  
施行令第3条：リン含有量  
排出濃度により、水素イオン濃度、BOD（生物化学的酸素要求量）、COD（科学的酸素要求量）の規制を受ける。
- 消防法 : 危険物に該当しない。

## 16. その他の情報

- 参考文献 : 国連 GHS 文章改訂第 5 版経済産業省ホームページ  
12996 の化学商品/化学工業日報社  
GHS 分類結果データベース/製品評価技術基盤機構ホームページ  
GHS 対応モデル SDS 情報ホームページ  
中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ  
弊社入手の安全データシートおよび入手資料
- 消火薬剤型式番号 : 薬第 17～1 号
- 消防法 : 消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 21 条の 2 第 2 項の規定に基づ  
く「消火器用消火薬剤の技術上の規格を定める省令」
- 記載内容のお問い合わせ先：「1.製品および会社情報」の担当部門もしくは株式会社丸山製作所サ  
ポートセンターTEL 0120-898-114(通話料無料)

※本SDSに記載された含有量、物理的及び化学的性質／有害性情報／環境影響情報等の値は、保証するものではありません。

※記載内容については、現時点で入手した情報および資料に基づいて作成しておりますが、記載のデータおよび評価については必ずしも十分ではありませんので取扱いには十分注意してください。また、注意事項等については通常の実施を対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、さらに用途／用法に適した安全対策を実施し、取扱いをお願い致します。

※本 SDS の内容については、新たな情報の更新により、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。